

富士山火山三県合同防災訓練 2014 (案)

静岡県危機管理部危機情報課

1 訓練概要

(1) 目的

富士山噴火に備えた防災訓練を三県（山梨、静岡、神奈川）、及び関係機関が合同で実施することにより、県境を越えた広域にわたる火山災害に対する防災力や連携の強化を図る。

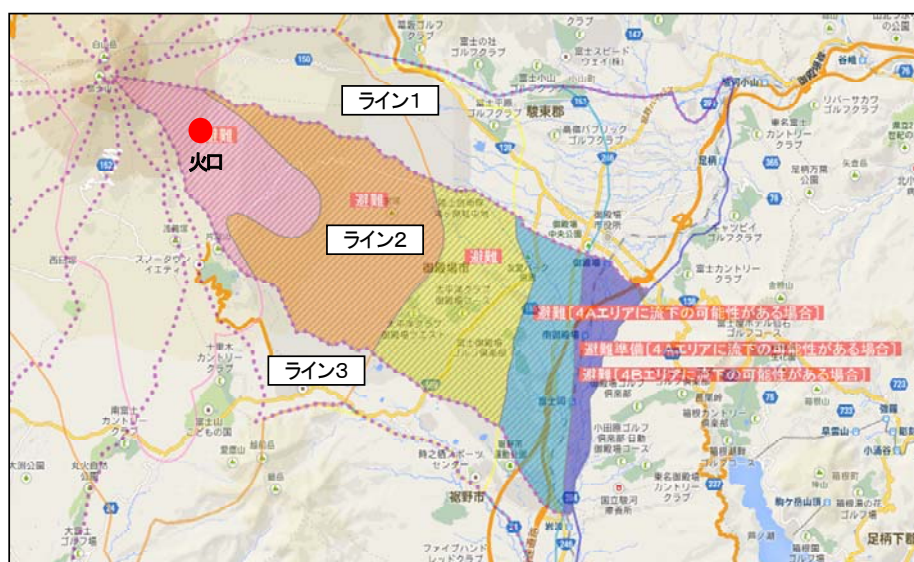
併せて、昨年度策定した富士山火山広域避難計画に基づく本部体制や住民等避難の手順等を確認し、検証することによって、より実効性の高い計画とすることを目指す。

(2) 実施日時 平成 26 年 10 月 19 日（日） 午前 8 時 30 分から午後 3 時まで

(3) 参加機関 三県、関係市町村、国（内閣府、国交省）、自衛隊、警察、消防 等

2 噴火の想定

- ・噴火 1～2 か月前から富士山直下で前兆現象（火山性地震）が観測される。
- ・噴火 10 日前から富士山南東側で膨張を示す地殻変動や地熱上昇が観測される。
- ・富士山南東側で噴火が起き、大規模溶岩流、大きな噴石、降灰が発生する。



想定火口と避難対象エリア

3 主な訓練内容

(1) 三県合同図上訓練

- 三県・内閣府テレビ会議の開催【三県、内閣府】
- 富士山火山防災対策協議会（臨時協議会）の開催【三県、内閣府ほか協議会構成機関】
- 火山災害対策合同会議の開催【三県、内閣府ほか関係機関】
- 事前配備体制、警戒本部、災害対策本部の設置運営訓練【各県】

(2) 実動訓練（住民避難訓練等）

- 情報伝達、避難誘導、住民等避難、避難所開設等の訓練【小山町、御殿場市、裾野市、富士市、富士宮市 他】
- 残留者救出、入山規制、交通規制等の訓練【自衛隊、警察、消防など関係機関】